



がんばろう!東北

国営みちのく杜の湖畔公園
Michinoku Lakewood N.G.P
NEWS RELEASE

みちのく公園発、スイセン1万球植栽ボランティア

～東日本大震災復興応援 みちのく公園のスイセンを石巻市で植栽します～

東日本大震災により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

みちのく公園では、東日本大震災の記憶を忘れず震災からの復興を応援する取り組みとして、震災の年、平成23年11月から公園に2万球のスイセンを植えて「フェニックス(不死鳥)※」の地上絵を描く活動として“花譜(はなふ)”を実施しています。 ※全長64m、総延長500m

今年で第5回目となります“花譜”は、「フェニックス」を描いたスイセンの地上絵から掘り上げた球根とその他合計1万球を、「石巻市南浜地区復興祈念公園(仮称)」予定地に植栽します。

スイセンの掘上げ・植栽は関東、宮城県内、地元石巻市のボランティアのみなさんに御協力を頂く予定です。

◎スイセンの掘り上げ

日時 平成27年10月31日(土) 13時30分～15時00分

場所 国営みちのく杜の湖畔公園花木園(南地区)

◎スイセンの植栽と公園予定地周辺見学

日時 平成27年11月1日(日) 10時～14時

場所 宮城県石巻市南浜地区復興祈念公園(仮称)予定地

2万球のスイセンで描いた“フェニックス”



ニュースリリース配信先: 宮城県政記者クラブ・仙台市政記者クラブ・東北電力記者クラブ・石巻記者クラブ・仙南記者クラブ山形県政記者クラブ・山形市政記者クラブ・福島県政記者クラブ・福島市政記者クラブ

問い合わせ先

【国営公園事業に関すること】

国土交通省 東北地方整備局 東北国営公園事務所
〒989-1505 宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松53-9
Tel 0224-84-6211(代) Fax 0224-84-6214
担当 調査設計課長 島田 正義(内線351)
建設監督官 長谷川 守信(内線541)

【スイセン植栽活動に関すること】

国営みちのく杜の湖畔公園 みちのく公園管理センター
左に同じ
Tel 0224-84-5991(代) Fax 0224-84-5992
担当 企画運営グループリーダー 内海 光太郎(611)
企画担当リーダー 神谷 美之(672)

活動テーマは「復興の花風景」

みちのく公園から被災地にスイセンを届ける“花譜”復興支援、5年目の今年は石巻市南浜地区復興祈念公園(仮称)予定地にあります「がんばろう石巻」看板の移設予定地沿いにスイセンの球根1万球を植栽します。

今年の活動テーマは「復興の花風景」です。

今年植栽したスイセンが咲く来春、「がんばろう石巻」看板沿いに咲くスイセンを見られた方々が花風景を見て少しでもお楽しみいただければと考え、今回のテーマとしました。

植栽活動は2日間を予定し、1日目はみちのく公園でスイセンを掘り上げ、2日目に石巻市に植栽します。

※「がんばろう石巻」看板について

この看板は震災直後に地域の方々を中心に結成された「がんばろう石巻の会」により、津波で流されてきた材料を使って制作された復興への想いが込められた看板です。現在の場所から、今回スイセンを植える場所に、来春移設となる予定です

1日目:スイセン(球根)の掘り上げ作業

日時:平成27年10月31日(土) 13時30分～15時00分

会場:国営みちのく杜の湖畔公園 花木園

内容:フェニックスを模っているスイセン2万球の中から4000球を掘り上げます。

掘り上げた場所には、新たに4000球のスイセンを植栽します。

参加予定者:約100名(当日公園利用者20名、ボランティア20名、東京観光専門学校40名、一般財団法人公園財団他20名)

※スイセンの花畑がある国営讃岐まんのう公園(香川県)よりスイセンの球根500球を提供頂いております。



ライバルトアーリーセンセーション



ヤングスター



アイスフォーリス

2日目:スイセンの植栽作業

日時:平成27年11月1日(日)10時00分～14時00分

会場:石巻市南浜地区復興祈念公園(仮称)予定地(宮城県石巻市)

内容:震災復興祈念公園(仮称)予定地にスイセンの球根を植え付けます。午後からは希望者の方に周辺被災地域をボランティアガイドの方々が御案内します。

参加者予定:約150名(一般及び石巻市ボランティア80名、東京観光専門学校40名、一般財団法人公園財団10名、ジェイアール東日本コンサルタンツ、一般社団法人日本造園建設業協会東北総支部他20名)

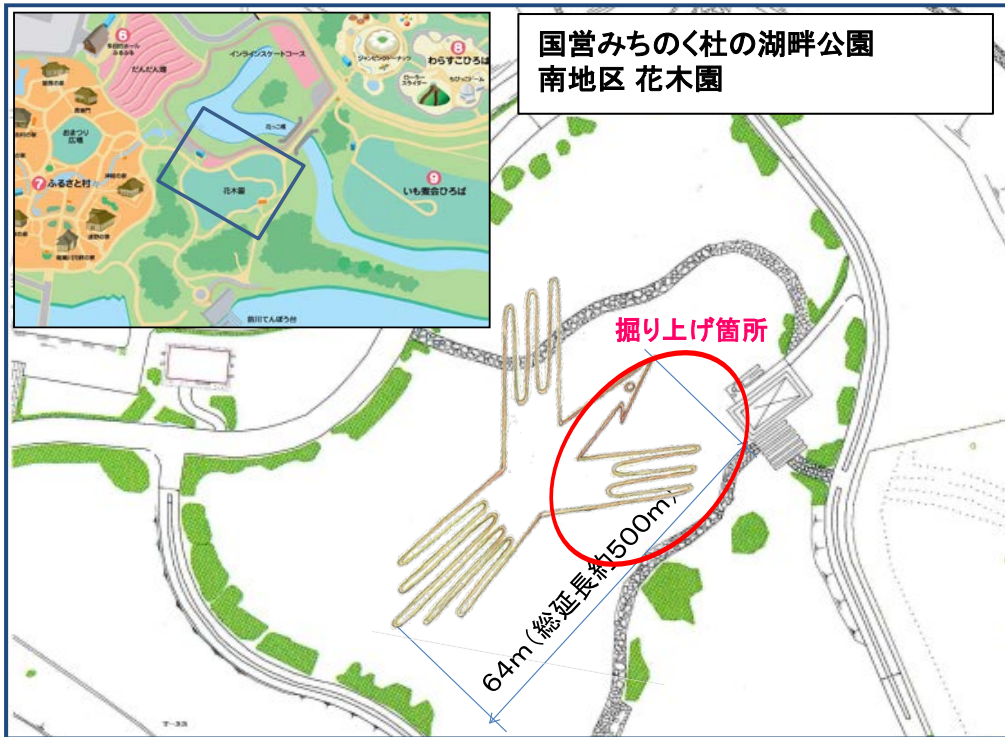
主催:一般財団法人公園財団

共催:国土交通省東北地方整備局東北国営公園事務所
ジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社
学校法人東京観光専門学校

協賛:株式会社サカタのタネ

協力:公益社団法人宮城県観光連盟、一般社団法人日本造園建設業協会東北総支部、みやぎ観光復興支援センター、国営讃岐まんのう公園

後援:宮城県、石巻市、川崎町



▲2万球のスイセンで描いた“フェニックス”と4000球の掘り上げ箇所



石巻市南浜地区復興祈念公園(仮称) 予定地案内図



※関係者駐車場を海岸線道路沿いに用意しております。(植栽会場まで徒歩2分)

花譜とは、スイセンで復興を願う地上絵プロジェクトの名称です。東日本大震災の記憶と共に、自然と共存することの大切さや厳しさを改めて感じる事が重要と考え、Harmony with Nature for the Futureから『HaNaFu:花譜(はなふ)』と命名しました。

平成23年秋に“花譜”Part1として活動を始め、スイセン2万球で「フェニックス」の地上絵を描く取組み及び毎年被災地にスイセンの球根を届け植栽する活動を行ってきました。

昨年の“花譜”Partで4は「車窓から見える花風景」として、JR仙石線「陸前小野駅」周辺にスイセンを植栽して、平成27年に全線復旧したJR石巻線の車窓から見える花風景を創出しました。

“花譜”Part1 活動テーマ「水仙で復活する地上絵」

日 程:平成23年11月18日(金)・19日(土)

会 場:国営みちのく杜の湖畔公園 七ヶ浜町菖蒲田海浜公園

内 容:スイセンを植えてフェニックスの地上絵を描く

震災から1年後、亡くなられた方および行方不明の方2万人の方を悼み忘れないとの意味を含め、約2万球のスイセンの球根をフェニックス(不死鳥)の形に植栽しました。

11月19日には七ヶ浜町災害ボランティアセンターにて球根を寄贈(10,000球)し七ヶ浜町内の公園に植栽しました。



“花譜”Part2 活動テーマ「“被災地へ飛び立つ不死鳥”」

日 程:平成24年11月9日(金)・10日(土)

会 場:国営みちのく杜の湖畔公園 石巻市県道240号中央分離帯

内 容:スイセンの堀上げ及び植栽

フェニックスを描いた20,000球のスイセンのうち、約4,000球を掘り上げ、みちのく公園が位置する川崎町と親交の深い石巻市へ植栽しました。

この場所は、被災時に流された缶詰工場のシンボルで大きな缶詰型のモニュメントが流された場所です。ここに復興を祈念して「石巻を花と緑で明るくする運動実行委員会」のご協力を得て、“笑顔マーク”を模ってスイセンを植栽しました。

「フェニックス」の分身スイセンが花を咲かせ“笑顔マーク”が現れることで、花の景観をつくり、見る人に明るい笑顔が生まれることを祈りました。



“花譜”Part3 活動テーマ「世界へ飛び立つ不死鳥」

日 程:平成25年11月9日(土)・10日(日)

会 場:国営みちのく杜の湖畔公園花木園

宮城県慶長使節船ミュージアム「サン・ファン館」(宮城県石巻市)

内 容:スイセンの掘り上げ及び植栽

みちのく公園の所在する宮城県川崎町は支倉常長の出身地であり、石巻は支倉常長が出帆した地です。

このような歴史的背景から親交が深い川崎町と石巻市と連携し、石巻市の宮城県慶長使節船ミュージアム「サン・ファン館」を会場にスイセンを植栽しました。



▲スイセンの掘り上げの様子



▲スイセンの植え付けの様子



▲スイセン開花状況

“花譜”Part4 活動テーマ「車窓から見える花風景」

日 程:平成26年10月18日(土)・19日(日)

会 場:国営みちのく杜の湖畔公園花木園

JR仙石線陸前小野駅付近市道沿い、駅構内、駅前ロータリー(宮城県東松島市)

内 容:スイセンの掘り上げ及び植栽

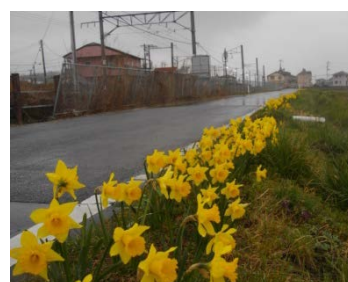
津波で被災した東松島市のJR仙石線「陸前小野駅」周辺にスイセンを植栽し、平成27年5月に全線復旧したJR仙石線の車窓から見える花風景作りを行いました。



▲スイセンの掘り上げの様子



▲線路沿いへ植え付けの様子



▲線路沿いスイセン開花状況